

助成受給団体名	ふりがな みやこちくぼうはんきょうかいいれんごうかい 宮古地区防犯協会連合会
事業の名称	詐欺被害防止活動
実施機関	平成27年8月1日～平成28年7月31日
実施した事業の内容	
<p>「詐欺被害防止」を呼びかける文言を印刷した通帳ケースを作成し、各家庭で使用している通帳の保管を依頼した。</p> <p>通帳を使用する際に「詐欺被害防止」を喚起する文言が必ず目につくようなデザインとした。同通帳ケースは、民生委員や社会福祉協議会等を通じて高齢者宅に配布し、積極的な活用に繋げた。</p> <p>本通帳ケースは高齢者に好評で、積極的な活用につながっており、各個人の通帳使用の都度目に入る広報文は被害防止の意識啓発に日々大きな役割を果たしている。</p>	
事業の成果	
<p>当地区防管内での詐欺被害は、平成27年中2件473万円、平成28年中の7月末まで、1件177万円であった。当地区へも詐欺の予兆電話と思われる電話がきているものの、関係機関等への相談を行い、被害に至っていない現状があることから、個人への意識啓発活動が浸透しつつあることがうかがえる。</p> <p>本事業は、各地域の住民である民生委員や、日頃高齢者と接する機会の多い社会福祉協議会等を通じた配布としたことで、実情にあった配布・広報となった。</p> <p>併せて、本事業を通じて、各機関とは新たな犯罪被害防止活動での協力や情報共有などにもつながる活動となった。</p>	
今後の課題	
<p>詐欺の手口は日々様々に変化している。また、県内では高齢者の被害も未だ発生していることから、当地区内での被害防止を図るため、更に各個人への意識啓発、広報活動を実施する必要がある。</p>	

